

ろうさいの森

Vol. 80 3月号
東京労災病院広報紙

治療と仕事の両立への
支援をしています！

当院では、がんやその他の病気を抱えた患者さんが仕事を辞めずに治療を継続できるように相談を受けたり、ご支援をさせていただきます。

【こんな悩みはありませんか？】

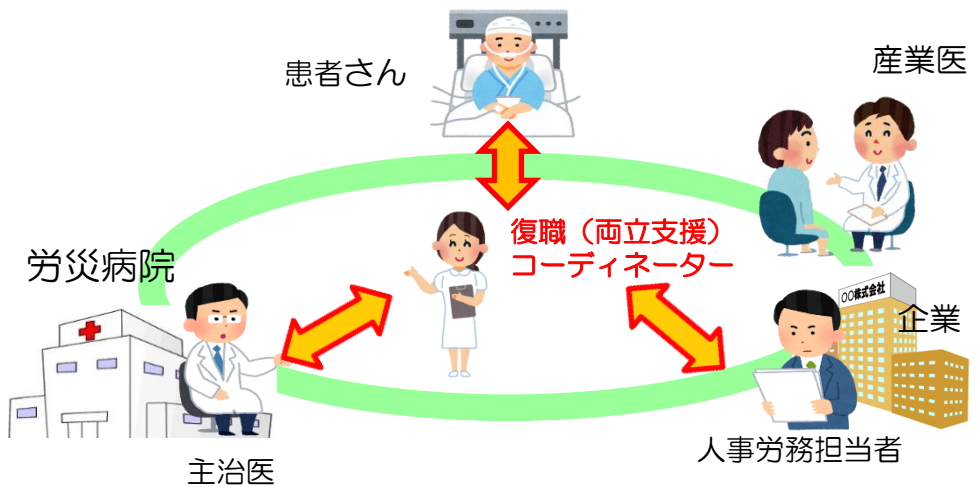
- 例えば：
- ・仕事を休んだら、生活費や医療費はどうすればいい？
 - ・突然、診断を受けてどうすればいいかわからない
 - ・病气、治療や通院のことなど上司や同僚の理解が得られないか不安
 - ・これから先、治療を続けながら仕事も続けられるのか？
 - ・今後の治療について聞いたけど、どのぐらいで仕事に戻れるのか不安

その他、患者さんが治療と仕事を続けるために、医師をはじめ、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーで連携して仕事を続けられるようサポートいたしますので、お気軽にご相談ください。

なお、**ご相談・ご支援は無料**です。

【相談窓口はこちら】

高層棟2階の「24治療就労両立支援センター・健康診断部」にあります。



相談窓口には、ソーシャルワーカーの復職（両立支援）コーディネーターが常駐しています。

院内だけではなく、職場の人事労務担当者や産業医とも連携を取ってサポートさせていただきます。

女優の生稲晃子さんが
見学に訪れました！

女優の生稲晃子さんは、ご自身の乳がん闘病の経験を多くの人に伝えるため、全国各地で講演活動を行っているほか、政府の「働き方改革実現会議」のメンバーにも選ばれ、闘病経験者の立場から提言をされています。

平成29年2月17日（金）に当院へ来院され、がん治療と職業生活の両立支援の取組をご覧になり、関係者と意見交換いたしました。



生稲さんは、「働き方改革実現会議」において、がんに罹患した社員に対する主治医、会社、産業医等が連携したサポートの必要性やこれを支えるコーディネーターの役割を提言されており、当院のこれまでの取組について、熱心に耳を傾けておられました。

森のさいろう

Vol. 79 2月号
東京労災病院広報紙

院内のご紹介 ～専門センター～

労災病院では、産業構造の変化に際した高度で専門的な医療を提供しています。そして、勤労者の新たな健康問題に対応するため、労災病院に勤労者医療の各分野についての専門センターを設置しています。

専門センターでは、勤労者にこれまで以上に高度な医療を提供するのはもちろんのこと、様々な活動を通じて、労災指定医療機関等の医療機関を始め、産業界や企業の保健担当の方々に支援しています。

詳しくは各科外来や受付にてお問い合わせください。

【血管内治療センター】

従来は手術で対応していたさまざまな疾患を、メスを使わずカテーテルによって治療する「血管内治療」は、身体へのダメージを最小限に抑えつつ高い効果を得ることが出来る最新の治療法です。当院の血管内治療センターでは、「頭の先からつま先まで」多くの症例に対し血管内治療を行っています。



【傷のケアセンター】

糖尿病、およびその予備軍と言われる人の増加を受け、「治らない傷・治りにくい傷」の筆頭に、糖尿病による下肢・足部潰瘍と足壊疽が挙げられるようになりました。悪化すると下肢大切断を余儀なくされるこうした症状の早期発見、再発防止のため、当センターでは診療科を超え、合同チーム医療を実践しています。

【呼吸器センター】

呼吸器センターは、当院の呼吸器内科と外科の呼吸器部門が中心となり、「肺がんの診断と治療」を最大の目的として設立されました。肺がん治療の3本柱である内科・外科・放射線科に緩和ケアを加えたチームが緊密に連携することにより、診断から治療までをワンストップで提供できる体制を構築しています。

【手外科センター】

大田区の中でも特にものづくりが盛んな地域に位置する当院は、羽田空港にも近いことから、これまで手指の外傷を多く取り扱ってきました。手外科センターにてより早期に適切な処置を行うことで、後々の機能障害を軽減できるよう努めています。



エマルゴ訓練を 行いました！

エマルゴ訓練とは、スウェーデン生まれの災害トレーニング方法です。

災害時にも迅速に動けるよう、被害イメージを明確にし、意思決定と伝達、組織間連携の確認等を目的として行われました。



エチオピアの団体が 視察に訪れました！

当院に設置されている「緊急時・災害時移動型純水装置」を見学するために、エチオピアの団体が当院を訪れました。この浄水配給装置は、飲料水を1時間当たり120ℓ生成することができ、さらに被災地で不足する透析患者に必要な医療用衛生水も生成することが出来ます。



外来担当医表は裏面へ

ろうさいの森

Vol. 78 1月号

東京労災病院広報紙

本年もよろしくお願いたします

院内のつむぎ助産院

つむぎ助産院

つむぎ助産院には、繭をつむいで、より頑丈な糸にするように、母と子、家族そして助産師、看護師それぞれがひとつとなり、細やかな作業を積み重ねること、命の輝きを共有できるようにとの願いが込められています。

当院における院内助産院は、日本に古くからある助産院での自然でアットホームな良さを取り入れた分娩です。

妊婦さんが主体となり、自然な流れに沿った分娩が行えるよう、つむぎ助産院のスタッフが中心となり立ち会います。

また、妊婦さんやそのご家族の意向を尊重し、安全で快適な妊娠・分娩・産褥期が送れるようにスタッフ一同サポートしていきます。



*** つむぎ助産院の様子 ***
お産中はつむぎ助産院のスタッフが寄り添います。ご自身のリラックスクスできる体勢・体位で過ごす事ができます。



好きな音楽や好きなアロマを焚きながら赤ちゃんを迎える事ができます。つむぎ助産院は畳のお部屋です。心地よい布団の上で陣痛く出産くお産後まで過ごす事ができます。

詳細は産婦人科外来にお声掛けください。

ウィンターコンサートを 行いました!

12月26日にソプラノ歌手の中野亜維里さんとピアノ奏者の久保沙央里さんをお招きしました。一階待合ホールが暖かい空気に包まれました。



ろうさいの森クイズ

**** 今月のもんだい ****
今月のクイズはお休みさせていただきます。
**** 12月のクイズの答え ****
先月は、『冬の七種』からの問題でした。

先月の問題の答えは①のこんにやくです。
うどんとかぼちゃがなぜ「ん」が二つ付くのかというところ、うどんは『鮎鮎(うんごん)』、かぼちゃは『南京(なんきん)』と呼ばれていたからです。また、今回の仲間外れであったこんにやくも「砂おろし」といって、1年間で体内に溜まった砂を出すためにこの時期に食べると良いと言われています。

外来担当医表は裏面へ

ろうさいの森

Vol. 77 12月号
東京労災病院広報紙

医療安全の標語と
ポスターを展示しました

厚生労働省は平成13年から、毎年11月25日を含む1週間を「医療安全推進週間」と定め、「患者さんの安全を守るための医療関係者の共同行動」と「国民の理解と認識を深める」ことを目的として開催を推奨しています。当院では、11月20日(日)～26日(土)を医療安全推進週間と設定し、標語やポスターを正面玄関に展示しました。

展示された標語やポスターは、院内各部署の職員が患者さんや地域住民の方々に、医療安全について広く理解していただきたいという思いで一生命に作成しました。



「安心安全」のポスターを是非ご覧ください！

12月の行事予定

◆26日(月)

ウィンターコンサート

《場所》東京労災病院
1階待合ホール

《時間》16時30分～

今年ソプラノの中野亜維里さんとピアノ奏者の久保沙央里さんをお招きし、寒い冬でも心温まる楽曲を演奏していただきます。



上) 中野亜維里さん
左) 久保沙央里さん



J:COM大田の取材を受けました！

東京労災病院で行われている「ブルートライアングルプロジェクト」などの紹介をしています。ケーブルテレビJ:COM大田「おおたの歩」として12月中放送されますので是非ご覧ください！



ろうさいの森クイズ

※ 今月のもんだい ※

冬至になると「ん」のつく食べ物が増えるのですが、なかでも「ん」が2つつく冬至の七種(ななくさ)とよばれる食べ物があります。
「にんじん」「れんこん」「ぎんなん」「きんかん」「かんでん」：あと二つありますが、次の3つのなかで冬の七種に入らないものはどれでしょうか。

- ① こんにゃく
- ② うどん
- ③ かぼちゃ

答えは次号をご覧ください。



※ 11月のクイズの答え ※
先月は、『七五三』からの問題でした。
「昔は、地方によって子供の成長を祝い独自の祝いを行っていましたが江戸時代になってからは3歳、5歳、7歳の節目に、それぞれの年齢に合わせた儀式をとり行うようになり、儀式にも名前が付けられました。さて、この3つの儀式の中で、最後の7歳の時の儀式は次の内どれでしょうか。」
という問題でした。先月の問題の答えは③帯解の儀式です。

まず、髪置の儀式ですが、昔は三歳まで髪を剃っていましたが、この儀式を境にして髪を伸ばし始める風習がありました。袴着の儀式は、男子が初めて袴を着用する儀式になります。最後に、帯解の儀式は、今まで着物留めるのに使っていた紐を解いて大人と同じように幅の広い帯にする儀式のことです。

ろうさいの森

Vol. 76 11月号
東京労災病院広報紙

インフルエンザの 予防接種について

10月17日からインフルエンザの予防接種を実施しております。現在通院中の方で、受診時に予防接種を希望される方は、各科外来窓口でお申し込みください。また、受診歴のない方及び半年ほど来院されていない方は、総合受付2番窓口でお申し込みください。

※大田区在住の65歳以上の方は、大田区からの**予約票を必ずお持ち下さい**。(青い3枚つづりの書類になります。)

【実施時間】

9時30分～12時30分
(受付は11時まで)



※小児の方(生後3か月～
中学3年生まで)
予約制となっており
ます。

【実施時間】

13時30分～15時00分
(火・水・金曜日)



【予約場所】小児科外来

11月の行事予定

◆12日(土) 無料健康相談

OTAふれあいフェスタ

《場所》平和島公園

《時間》10時～16時

《内容》無料健康相談

(身長・体重、体脂肪、

血圧、骨密度測定、健康

相談など)



※こちらの写真は先月に行われた『いつものわふれあいまつり』での無料健康相談の様子です。



お時間ございましたら是非お越しください！
職員一同お待ちしております。

ろうさいの森クイズ

※今月のもんだい*****

今回は「七五三」からの問題です。昔は、地方によって子供の成長を祝い独自のお祝いを行っていましたが、江戸時代になってからは3歳、5歳、7歳の節目に、それぞれの年齢に合わせた儀式をとり行うようになり、儀式にも名前が付けられました。さて、この3つの儀式の中で、最後の7歳の時の儀式は次の内どれでしょうか。

- ① 髪置の儀(かみおきのぎ)
- ② 袴着の儀(はかまぎのぎ)
- ③ 帯解の儀(おびとぎのぎ)

答えは次頁をご覧ください。



※10月のクイズの答え*****

先月は、『秋の七草』からの問題でした。

『秋の七草は春の七草とは違い、觀賞して楽しむもので、萩(はぎ)・尾花(おばな)・葛(くず)・撫子(なでしこ)・女郎花(おみなえし)・藤袴(ふじばかま)・桔梗(ききょう)を指します。このなかにある尾花は皆さんも良く知っている植物の別名ですが、その植物は何でしょうか。』
という問題でした。先月の問題の答えは②ススキです。

秋の七草といいますが、実は夏の花が多くなっています。暦の上では、立秋といえは、8月初旬のため、8月に咲く花が秋の花といっても差し障りはないのですが、桔梗は、6月下旬から咲き始めるため、秋の花というのは、少し不自然に感じてしまいかもありません。

ろうさいの森

Vol. 75 10月号
東京労災病院広報紙

紅葉「狩り」?

秋の行楽シーズンには、紅葉狩りも楽しいですね。しかし、どうして見るものを「狩り」と言うのでしょうか。紅葉狩りの由来や歴史を調べてみました。

紅葉狩りの意味と由来

「狩り」とはもともと山野に入って獣や鳥を追い立てて捕らえることで「鹿狩り」や「鷹狩り」などがありました。他にも薬草を求めて山野に入る「薬狩り」や、「きのこ狩り」なども盛んだったようです。つまり、「狩り」とは「何かをとり」に山野に入ること」です。

一方、紅葉を愛でることを「紅葉狩り」と言うようになったのは、平安貴族の登場が影響しています。狩猟をしない平安貴族は、自然を愛でることに「狩り」という言葉を使いました。

当時、観賞用の紅葉は、内裏の中や邸宅内には植えられておらず、紅葉を楽しむためには、山や渓谷に出かけなければなりません。山野に出かけ、紅葉などの草花を手に取り眺めることから「狩り」の言葉が使われるようになり、やがて紅葉を愛でること自体を「紅葉狩り」と呼ぶようになったと言われています。

10月23日(日) 病院内全館停電のお知らせ

10月23日(日)午前8時〜13時頃まで、電気事業法に定められた受変電設備点検を行います。当該時間帯は、病院内の停電に伴い、**照明やエレベーターも停止します**ので、ご来院の方々にもご不便をお掛けします。ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

秋の行事予定

【10月】



◆1日(土) 病院見学会

◆23日(日) 無料健康相談

《場所》 大森東特別出張所横 多目的広場

病院内全館停電



【11月】

◆12日(土) 無料健康相談

《場所》 平和島公園 O.T.Aふれあいフェスタ

ろうさいの森クイズ

★ 今月のもんだい ★★★★★★

今回は『秋の七草』からの問題です。秋の七草は春の七草とは違い、観賞して楽しむもので、萩(はぎ)・尾花(おばな)・葛(くず)・撫子(なでしこ)・女郎花(おみなえし)・藤袴(ふじばかま)・桔梗(ききょう)を指します。このなかにある尾花は皆さんも良く知っている植物の別名ですが、その植物は何でしょうか。

- ① コスモス
- ② ススキ
- ③ ヒガンバナ



答えは次号をご覧ください。

★ 9月のクイズの答え ★★★★★★

先月は、記事で紹介した『節句』からの問題でした。

『五節句は行事と関係する植物の名前を冠して呼ばれることも多く、1月7日は七草の節句、3月3日は桃の節句、7月7日は笹の節句、そして9月9日は菊の節句と呼ばれています。では5月5日の端午の節句はもう一つの呼び方はどれでしょうか。』
という問題でした。先月の問題の答えは③**菖蒲の節句**です。端午の節句には菖蒲湯に浸かりますが、端午の節句の別名にも菖蒲が登場しています。また、②番の竹の節句は7月7日、七夕の節句もひとつの呼び方です。問題文中の笹の節句と併せて両方とも使用されています。

ろうさいの森

Vol. 74 9月号
東京労災病院広報紙

9月9日は何の節句？

9月9日は何の日か、ご存じですか？よく知られている3月3日の桃の節句や5月5日の端午の節句に比べると影が薄く、現在では祝うことも少なくなっています。9月9日は五節句の中の1つである「重陽（ちようよう）の節句」です。「菊の節句」とも呼ばれます。今回はこの重陽の節句の由来や楽しみ方などを紹介します。



重陽の節句は五節句の一つ

五節句とは、江戸時代に定められた5つの式日（今でいう祝日）をいい、1月7日の人日（じんじつ）の節句、3月3日の上巳（じょうし）の節句、5月5日の端午（たんご）の節句、7月7日の七夕（しちせき）の節句、9月9日の重陽の節句を指します。

古来より、奇数は縁起の良い陽数、偶数は縁起の悪い陰数と考え、その奇数が連なる日をお祝いしたのが五節句の始まりでめでたい反面悪いことにも転じやすいと考え、お祝いとともに厄祓いもしていました。中でも一番大きな陽数（9）が重なる9月9日を、陽が重なると書いて「重陽の節句」と定め、不老長寿や繁栄を願う行事をしました。

重陽の節句は何をするの？

重陽の節句では、菊を鑑賞しながら「菊酒」を飲むと長寿になると言われています。また、作物の収穫時期と重なるため、「栗の節句」として「栗ごはん」を食べて祝っていました。無病息災を願う重陽の節句。今まではあまり親しみのなかった方も、今年は菊酒や栗ごはんを味わい邪気を払ってみてはいかがでしょうか。

秋の行事予定

【9月】
13日（火）～14日（水）
外来患者満足度調査

13日（火）～10月10日（月）
入院患者満足度調査

【10月】
1日（土）病院見学会

23日（日）無料健康相談

11月
12日（土）無料健康相談
《場所》平和島公園

秋には皆さんもご参加いただける行事が開催されます。お時間ございましたら是非お越しください。お待ちしております。



ろうさいの森クイズ

※ 今月のもんだい*****
今回はご紹介しました『節句』からの問題です。
五節句は行事と関係する植物の名前を冠して呼ばれることも多く、1月7日は七草の節句、3月3日は桃の節句、7月7日は笹の節句、そして9月9日は菊の節句と呼ばれています。では5月5日の端午の節句はもう一つの呼び方はどれでしょうか。



答えは次号をご覧ください。

昨年の病院見学会の様子

- ①MRI磁場・音体験
- ②屋上ヘリポート
- ③地下免震ピット



①



③



②

外来担当医表は裏面へ

森のさいころ

Vol. 73 8月号
東京労災病院広報紙

熱中症にご注意!

今年も暑い日が続いておりませんが、皆さん熱中症には気を付けていますでしょうか。東京消防庁管内では過去5年間の6月から9月の間に、合計約2万6百人の方が熱中症(疑いを含む)により救急搬送されています。平成27年の熱中症による救急搬送人員は過去5年間で2番目に多い約4千7百人で、平成26年と比較すると約1千3百人(約40%)の増加となりました。そこで、今号は、熱中症対策についてご紹介いたします。

熱中症の予防・対策

①「水分を」こまめに取る

のどが渴いていなくても、こまめに水分を取るようにしましょう。スポーツドリンクなどの塩分や糖分を含む飲料は水分の吸収がスムーズにでき、汗で失われた塩分の補給にもつながります。

②「塩分を」ほどよく取る

過度に塩分を取る必要はありませんが、毎日の食事を通してほどよく塩分を取りましょう。大量の汗をかくときは、特に塩分補給をしましょう。ただし、かかりつけ医から水分や塩分の制限をされている場合は、よく相談の上、その指示に従いましょう。

③「睡眠環境を」快適に保つ

通気性や吸水性の良い寝具を使ったり、エアコンや扇風機を適度に使用して睡眠環境を整え、寝ている間の熱中症を防ぐと同時に、日々ぐっすり眠ることで翌日の熱中症を予防しましょう。

④「丈夫な体を」つくる

バランスの良い食事やしつかりとした睡眠をとり、丈夫な体をつくりましょう。体調管理をすることで、熱中症にかかりにくい体づくりをすることが大切です。

もし熱中症かなと思ったらときは…

…

応急処置の3つのポイント

○涼しい場所へ移動しましょう

○衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう

○塩分や水分を補給しましょう

(嘔吐の症状が出ているたり意識が無い場合は、無理やり水分を取らせることはやめましょう)

熱中症は命に関わる危険な症状です。応急処置をしても症状が回復しない時は…

○医療機関へ相談、または救急車を呼びましょう

(参考：東京消防庁ホームページ、日本気象協会ホームページ)

連携医療機関のご紹介

〔医〕創新会グループ

平和島・大森駅・三宅島3軒の歯科医院と1技工所の総勢65名で地域の歯科医療を支えており、「どなたでも、いつでも、どこでも安心安全で質の高い歯科医療を」をモットーに乳幼児から高齢者、お身体の不自由な方まで/年中無休で/場所は問わず(ご自宅、特養など)診療しています。

↓お口のことなら全てお任せ下さい。現在、東京労災病院内に口腔ケア室を設け、入院中の患者様の合併症予防/早期回復支援の為に診療も対応しています。

□■病院情報■□

アプル歯科医院、大森・東京歯科口腔外科、大森アプル歯科医院、三宅島歯科診療所

【診療科目】一般歯科全般、障害者 口腔外科、インプラント、矯正

【住所】アプル歯科医院 大田区大森本町2-25-1 (平和島駅徒歩2分)

【電話】アプル歯科医院 03-3761-4181

【Mail】soushinkai.yasuda@gmail.com



スタッフの方々



アプル歯科医院外観

外来担当医表は裏面へ

独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院
〒143-0013 大田区大森南4-13-21 TEL03-3742-7301

ホームページURL
発行人 飯塚秀和

<http://www.tokyoh.johas.go.jp>
編集人 市原裕之・田村はづき

28.8.1発行

森のさいろう

Vol. 72 7月号
東京労災病院広報紙

「健康と福祉の増進週間」 無料健康相談のご案内

労働者健康安全機構では、平成26年度より、健康と福祉の事業創設記念日となつている7月1日を含む週を「健康と福祉の増進週間」（今年度は6月27日～7月1日）とし、皆さんと一緒に仕事と健康について考える取組みをいっそう強化することとしました。その取組の一環として、全国の労災病院では、さまざまなイベントを開催します。

東京労災病院では、7月1日に正面玄関にて血圧や骨密度の測定、認定看護師による血糖測定の他、介護・運動・栄養・お薬の無料相談コーナーを設置します。この機会に、ご自分やご家族の健康について普段疑問に思っていることを相談してみたいかがでしょうか。多数のご参加お待ちしております。

※日時▶7月1日（金）
11時～13時
※場所▶正面玄関付近



「7月行事予定」
1日（金） 無料健康相談
13日（水） サマーコンサート
24日（日） 休日ドック

サマーコンサートのご案内

7月13日に、毎年恒例となりましたサマーコンサートを開催します。今年はマリンバ奏者の田村優輝子さんとピアノ奏者の近藤剛志さんをお迎えし、素敵な演奏をお届けします。皆さんのお越しをお待ちしております。

※日時▶7月13日（水）
16時30分～

※場所▶1階待合ホール



※6月号のクイズの答え
人間の血液型はA、B、O、ABの4種類に分かれています。が、日本人で一番多い血液型は何でしょうか？

- ① A型 ② B型 ③ O型

【答え】① A型

日本での割合はA型が約4割と一番多くなっています。続いてO型が約3割、B型が約2割、AB型が約1割となっています。世界各国でこの比率は異なっておりますので、ぜひ調べてみてください。

また、6月14日に当院西側駐車場で行った献血は地域の方を含む53名の方にご参加いただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。

連携医療機関のご紹介

「羽田とうまクリニック」

当院は平成13年に萩中の環八沿いに開院し、内科全般の診療をしております。複数の生活習慣病を持つ高齢の患者さんが多く、「どんなことでも気軽に相談できる地域のかかりつけ医」を志向しています。在宅医療にも取り組んでおり、現在40～50件ほど訪問診療を行っています。残念ながら24時間体制（在宅支援診療所体制）はとれておらず必要に応じたオンコール体制に留まっています。開院前、労災病院には一〇年近く勤務しておりました。その間多くの臨床経験を積ませていただき、現在の私の診療の原点となっています。また院内に知己のDr、スタッフが多く、「顔みえる連携」が実践できており非常に心強く思っております。

□ 病院情報 □

羽田とうまクリニック 院長 當間三弘

【診療科目】内科、循環器科

【住所】大田区萩中2-2-33 シオカビル

【電話番号】03-5735-7810

当間院長とスタッフの方々



外来担当医表は裏面へ

ろうさいの森

Vol. 71 6月号

東京労災病院広報紙

献血とは

献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんのために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。
 ※輸血：赤血球、血小板などの機能が低下したり、量が減少した時に補充する治療法です。



献血が必要な理由

日本国内では、1日あたり約3千人の患者さんが輸血を受けていると言われてい

ます。現在、輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存することもできません。

また、患者さんによっては大量の輸血を必要とする場合があります。

このため、輸血に必要な血液を確保するためには、一時期に偏ることなく、1日あたり約1万5千人の方に献血にご協力いただく必要があります。



献血にご協力をお願いします

6月14日（火）東京労災病院西側駐車場にて献血を実施します。献血バスが来ますのでご協力をお願いします。

△受付時間▽
 10時00分～11時15分
 12時30分～16時00分
 △お問い合わせ先▽
 経営企画課



看護週間行事のご報告



テクノフロント森ヶ崎での無料健康相談の様子です。約30名の方々にございました。ご参加いただきありがとうございました。ごさいました。

介護教室の様子です。誤嚥性肺炎予防のためのお口のお手入れの講座を行いました。また、おむつの正しい装着方法・皮膚のケアについて認定看護師より実演を行いました。



平成27年度救急医療業務

功労者表彰について

大田区救急業務連絡協議会より、平成27年度救急医療業務功労者として整形外科・武光医師が表彰されました。今後とも当院では、地域医療に貢献できる病院を目指し、職員一同、救急医療業務に取り組みで参ります。



ろうさいの森クイズ

※ 今月のもんだい ※

今月14日、当院西側駐車場で実施する「献血」からの問題です。人間の血液型はA、B、O、ABの4種類に分かれています。日本人で一番多い血液型は何でしょうか？

- ① A型
- ② B型
- ③ O型

答えは次号をご覧ください。



《6月の行事予定》

- * 14日（火）献血
- 【当院・西側駐車場】
- * 19日（日）休日ドック



ろうさいの森

Vol. 70 5月号
東京労災病院広報紙

5月12日は
看護の日



5月12日は
看護の日
本院実施のイベントについて

看護週間とは、ナイチンゲールの誕生日である5月12日を含む一週間のことです。
当院では、毎年看護の日にちなんだイベントを企画しております。

ナイチンゲールってどんな人？

イタリヤ生まれの英国の看護婦クリミア戦争のとき、多くの看護婦を率いて傷病者の救護にあたり、「クリミアの天使」とよばれました。その後も病院・看護施設の創設・改善に努力し、看護婦の教育制度を整えました。



5月行事予定

- *11日(水) 介護教室
 - *13日(金) 健康相談
 - *15日(日) 休日ドック
 - *31日(火) 健康相談
- 【テクノWING大田】

編集後記

今月号から「ろうさいの森」の編集を担当させて頂いたばかりになりました。院内の情報をわかりやすくお届けしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。 田村

*介護教室(無料)

【日時】5月11日(水) 10時30分～12時

【場所】東京労災病院 大会議室

- 【内容】
- ①床擦れ予防・オムツのあて方
 - ②誤嚥性肺炎予防の為のお口のお手入れ、運動

各分野の認定看護師による講演及び実演を予定しています。また、介護教室は予約制となっております。参加をご希望される方は病院まで電話でご連絡ください。

*健康相談(無料)

【日時・場所】
13日(金) テクノフロント森ヶ崎
31日(火) テクノWING大田

【内容】身長・体重・体脂肪、血圧、骨密度の測定その他、栄養・運動・生活習慣等の相談も行います。
また、近隣にお住まいの方も、ご参加いただけますので、ぜひお越しください。

*掲示物

当院の正面玄関において「感動工ピソード」の掲示や「母の絵」の掲示を行います。ご来院の際はぜひお立ち寄りください。



連携医療機関のご紹介

「渡邊医院」

「渡邊医院」は、約50年前に父が西糀谷の産業道路沿いに開業してからこちらで「かかりつけ医」として内科、整形外科、皮膚科を診療しています。われわれ実地医家にとって、患者さんに入院や手術が必要になった時に安心してお願いできる東京労災病院が近いことは本当に有り難い事です。僕自身、高校生時代に虫垂炎を外科部長の竹田先生に執刀して戴き、順天堂の学生時代にはキーンベック病を整形外科部長の楠瀬先生に執刀して戴いたこともあり、労災病院は「医者が頼りにする病院」です。(文:渡邊院長)

□■病院情報 □

渡邊医院 院長 渡邊慶太

【診療科目】一般内科、消化器、循環器、皮膚科、整形外科

【住所】大田区西糀谷2-24-4
【電話】03-3741-2531



渡邊院長(右前)と職員の方たち



外観写真

外来担当医表は裏面へ

独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院
〒143-0013 大田区大森南4-13-21 TEL03-3742-7301

ホームページURL <http://www.tokyoh.johas.go.jp>
発行人 飯塚秀和 編集人 市原裕之・田村はづき

28.5.1発行

ろうさいの森

Vol. 69 4月号

東京労災病院広報紙

今日の鳥 セキセイインコと仲間たち

～病院からのお知らせ～

外来担当医の変更について

毎年4月は医師の人事異動に伴い各診療科の外来担当医に変更があります。詳細は裏面に記載しております。患者さんにはご迷惑をおかけしますが、ご了承いただきありがとうございます。お願い申し上げます。

《4月の行事予定》

17日(日) 休日ドック



トリアージ訓練の様子
(左側が模擬患者)



対策本部の様子

災害訓練を実施しました!

3月11日(金)、職員の防災意識の向上と災害拠点病院としての役割を果たせるよう災害訓練を実施しました。

訓練では、東京湾北部を震源とするマグニチュード7相当の地震が発生したと想定し、対策本部の立ち上げ訓練や患者受入訓練(トリアージ訓練)等を行いました。今後とも職員一同、災害拠点病院として、万が一の災害発生時に対応できる病院づくりに取り組んで参ります。

勤労者医療フォーラムを開催しました!

2月21日(日)、ソリッドスクエア地下ホール(神奈川県川崎市)において、勤労者医療フォーラム「第7回がんの治療と就労両立支援」を開催しました。第7回目となる今回は「がんになっても仕事を続けるために」をテーマに、基調講演、事例発表、パネルディスカッションが行われ、199名の方にご参加いただきました。



【基調講演の様子】
東京労災病院 勤労者メンタル研究センター長・両立支援部長 小山文彦

編集後記

今号を持って担当交代となりました。「患者さん向けの広報誌があったらいいな」そんな一言から始まり約6年。創刊号作成より本誌に携わることができたことを光栄に思います。本誌を彩る「今月の鳥」は当院が更に飛躍するよううにこの思いを込め毎月掲載させていただきました。手に取って下さった皆さんありがとうございました。小笠原

連携医療機関のご紹介

『大鳥居医院』

当院は開業以来70余年、36床の分娩を主体とする病院でしたが、10年前より分娩を中止し医院として現在に至ります。院長本人は2代目で、東京産婦人科学会城南ブロック担当理事のほか、医会では蒲田支部長を務めています。診療面では、産婦人科をメインとし、女性のライフステージに合わせたホームドクターとしての女性医療を志しております。妊婦健診、子宮癌検査、婦人科疾患、一般不妊等いつでもご相談下さい。また、貴院の病院長及び副病院長、各診療科部長の顔の見える病診連携の医療は有難いです。特に産婦人科副部長として高野博子が起用され、他スタッフもベテラン医師のため安心しております。

□■病院情報□■

大鳥居医院 院長 高野 利興

【診療科目】産婦人科、小児科、内科

【住所】大田区西糀合3-8-16

【電話】03-3741-0118

高野院長(右)と東京労災病院高野産婦人科副部長(左)



待合室

外来担当医表は裏面へ